

企業の社員研修を請け負うセールスアカデミー（福岡市）は、「決して甘やかさない新人研修」でニーズをつかみ、契約を伸ばしている。宮脇伸二社長（50）は、「採用の売り手市場が続く中、『お客さま感覚』が抜けない若手社員が増えて育成に困っている企業が多い」と手応えを語る。

九州大在学中から将来の起業を思い描いていた宮脇社長が、大手銀行勤務などを経て2007年に創業した。当初は得意だった営業職向け研修を手がけていたが、現在、特に注力するのが新人社員向けだ。毎年のリピートが期待できることや、採用難で獲得した貴重な若手の育成に力を入れる企業が増えている

## 「甘やかさない」新人研修

セールスアカデミー  
（福岡市）



### 企業メモ

▽福証の「福岡プロ・マーケット」に上場▽売上高1億5700万円（2025年8月期）▽従業員8人



研修を講演する宮脇社長  
（11日、福岡市で）

ことが理由で、研修ではあいさつなどの基本を鍛えたうえで、「給料を払っているのは会社ではなく、お客さまだ」などと営業の心構えも指導する。

九州以外に関東や沖縄などでも実施しており、新人研修は昨年8月までの1年間で94社の計1008人が受講した。5〜10年以内に年5000人に増やすのが目標だ。昨年12月に福岡証券取引所のプロ投資家向け市場に上場したことで認知度と信用度が上がり、自社を売り込みやすくなったという効果も感じている。宮脇社長は「新人研修といえば当社と言ってももらえる存在になる」と意気込む。

\*「上場フロンティア」は今回で終了します。